



消防署からのお知らせ



Information from Fire Department

我が家からは火事を出さない！

住宅火災出火原因最多！こんろ火災について！

令和元年の住宅火災における出火原因で最も多かったのは「こんろ」からの火災です。

「こんろ」火災で最も注意が必要なことは、揚げ物の調理中等に、火をつけたままその場を離れ、油が高温に熱せられて火災となることです。また、最近ではIHクッキングヒーターを利用する人も増えてきましたが、IH専用の鍋を使用しなかったために火災となるケースや、少量の油しか入れずに揚げ物をしようとしたため急激に加熱されて火災になるケース等、不適切な使用により火災になることがあります。

「こんろ」による死者や負傷者は、こんろの周囲にある可燃物に着火し出火する火災、調理中に着衣に着火した火災、エアゾール缶等のガスに引火する火災等で発生しています。こんろを使用する際はその場から離れず、こんろの周囲は整理整頓し、可燃物は置かないようにしましょう。



うっかりミスを防ぐポイント！

- 1 調理中にこんろから離れない。
- 2 周囲に燃えやすいものを置かない。
- 3 防災製品のエプロンやアームカバーを使用する。
- 4 火が鍋底からはみ出さないように調節する。
- 5 安全機能付きこんろを使用する。

火災になったら!?こんろ火災時の適切な対処方法

〈適切な対応〉

○見つけたら早く知らせる

「火事だ！」と大声を出し、隣近所に知らせます。

○早く消火する

消火器で初期消火を行いましょ。無い場合は、鍋の蓋や水で濡らした大きめのタオルや布で火を覆い、空気を遮断して火を消しましょ。

○早く逃げる

天井まで炎が燃え移ったら迷わず逃げましょ。

〈危険な対応〉

×水をかける→油が飛び散り火災拡大の危険！

×消火したと思ひ込む→再燃の危険あり！鎮火確認！

×延焼拡大しているが避難しない→煙が充満し、天井まで炎が燃え移ったら消火は困難！避難すること！

住宅火災の出火原因件数

配線器具 11% (総務省消防庁、消防統計より引用)



お問い合わせ先はこちら
南越消防組合消防本部
予防課 21-8865



組合ホームページ